ボーリング柱状図

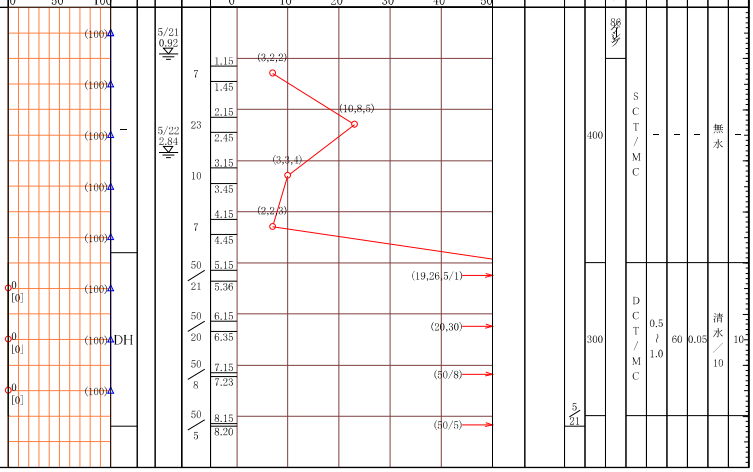
調　査　名	二級河川 黒瀬川水系 古河川支川砂防事業に伴う測量設計等業務委託
事業・工事名	二級河川 黒瀬川水系 古河川支川砂防事業に伴う測量設計等業務委託

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	Bor.6	調査位置	広島県東広島市八本松町　原			北　緯	34° 23’58.27027”
発注機関	広島県西部建設事務所　東広島支所			調査期間	令和 1年 5月 18日 ～ 1年 5月 22日	東　経	132° 39’51.90620”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	H=252.20m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 西 270° 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 16°	使用機種	
総掘進長	8.20m								
試錐機	KR-100H								
エンジン	NFAD-8					ポンプ	EP-45		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事
1				礫混じり砂	褐灰	E	VI	d			φ2～40mm程度の亜角礫を主体とする。 砂は粒子不均一な細砂～中砂を主体とする。 上部礫混入量少ない。含水量低位。
2	249.70	2.50									
	249.20	3.00		砂質粘土	褐灰～灰	E	VII	d			細砂～粗砂を全体的に混入する。 含水量低位。粘性中位。
3				礫混じり粘土質砂	褐灰～暗褐	E	VI	d			φ2～10mm程度の亜角礫を混入する。 砂は粒子不均一な細砂～中砂を主体とする。 全体的に粘土分を多く混入する。 下部に従い、礫混入量少なくなる。 含水量低位。
4	247.40	4.80									
5				風化花崗岩	淡褐灰～褐灰	E	VI	d	w4	h3	主として砂状コアをなす。 全体的にマサ化し、風化・変質が著しく指圧で容易に砕ける。 DH岩級相当として評価される。
6											
7											
8	244.00	8.20									



原位置試験（　）	室内試験（　）	掘進 月日	掘進速度（cm／時）	孔径(mm)／孔壁保護	コアチューブ／ビット	給圧（MPa）	回転数（rpm）	送水圧（MPa）	送水量（l／分）	排水量（l／分）
		5/21	400	86ケ	SCT/MC	-	-	-	無水	-
			300		DCT/MC	0.5/1.0	60	0.05	清水／10	10